

お姉さまと

三三三

催眠パット



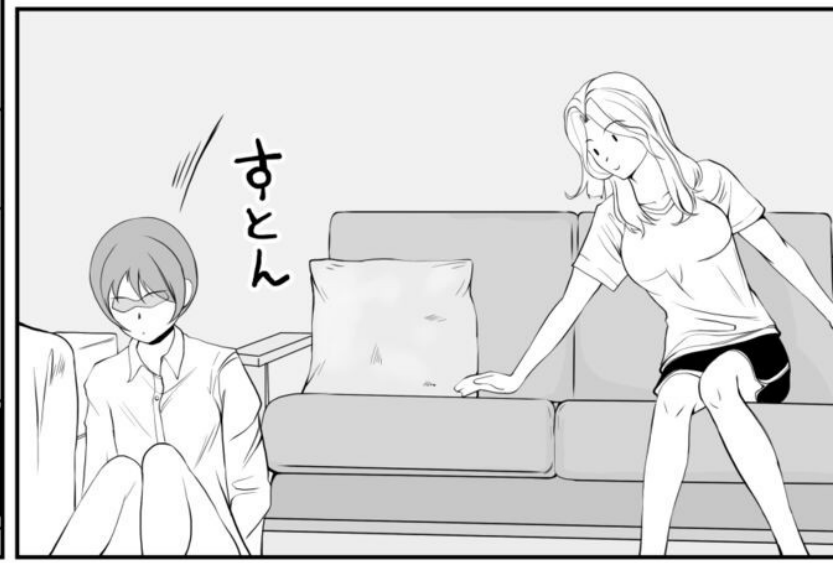
某市  
午後六時





# お姉さまと催眠ペット





聞かれたくないことは聞かない

安心して  
キミは自分の  
話したい事だけ話す

大丈夫

私の目を見て

じっと…  
目の中に何が見える？

そう…  
もつと

え…？

じーっと見る  
じっと

あ…

シャワー浴びて  
疲れたかな？

ねえ  
人はどうして  
疲れると思う？

それは  
「演技」をしているから

自分という  
仮面が重いから

はい…少し…

ダルいわよね

学校でも家でも  
会社でも  
自分を演じてる

疲れるんだよ

トクン

トクン

トクン…

疲れて両目のまぶたが  
ズーンと重くなってくる  
我慢できるかな？

トクン

キミの意識は自分から  
深いところへ落ちる  
いいよ 上手だね

はっ…？

とろん…

う…

後は全部  
私に任せて

トクン…

体も心も  
リラックス…

トクン…

ズン

そのまま  
ズーン！と落ちる  
どんどん力が抜ける  
もう止められない

うっ…

ふい…

やとび

私の声を聞くのが  
キモチいい  
これ大好き

ゆっくりと顔を上げる  
私の声に応えなきゃ…

ほー…

ズン



いつもは何て呼ばれてるの

茜…

茜ちゃんはもう大丈夫

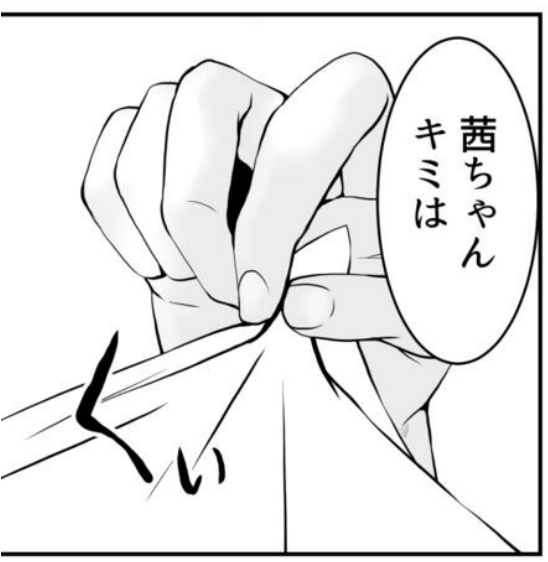
全てを投げ出して  
安心できる

ココでは不安を  
全て捨て去って  
自由になれる

何も隠さなくて  
いいのよ

うん…

うん…



茜ちゃん  
キミは



ホラ  
イメージして

キミはこの世界で  
私と二人きり

私たちは密着して  
一つになれる

胸の奥が熱くなってきた…  
そうでしょ?

はあ はあ



持つてるわね?

ズワッ



これ…の  
せいで

皆に近づけなくて



はい…私は

ペニスを  
持っています



誰にも言えなくて

怖くて…



頭の上に  
とてもきれいな光が  
くるくる回っている

ホ  
ワ  
ワ  
あ…!?

はひ…

それはとても暖かい光  
ゆっくりと回っている…



いいわ  
とっても素敵よ

あ…♡

みとめて  
もらえた…

座ってもっと見せて  
可愛いところ  
うれしい…

ふふあ



先つちよ♡



そして敏感な

どんだん  
体の奥へと進んでくる



キモチいい光が  
頭から降りてくる

あ

ブルッ!



三つ数えると  
キモチいい光が  
先端に集まってくるよ

えっ!?!  
何で何で!?!



喉

ブルッ

胸

ブルッ

お腹



あ

3

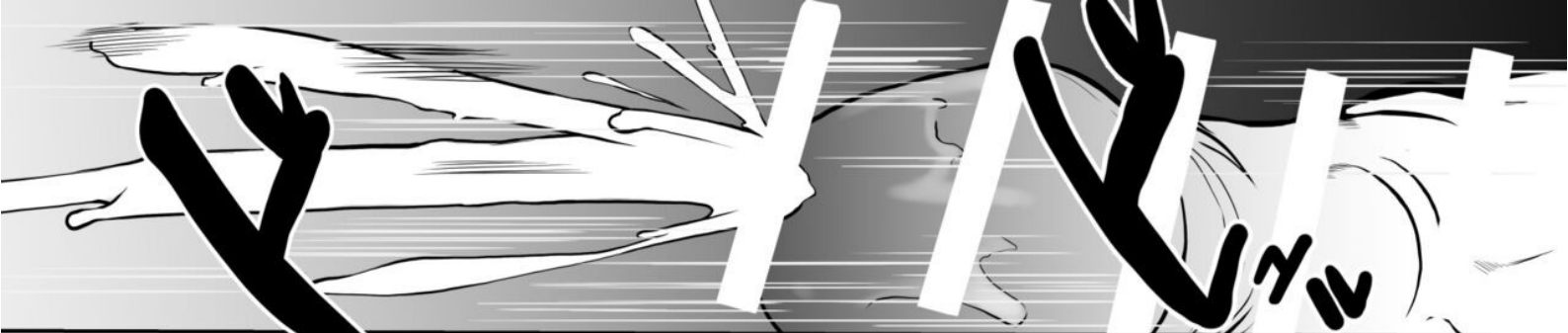
2

1

じん じん

触って  
ないのにな!?!

ブルッ...



うそっ!?!  
こんなので…



予想以上…  
いいわ この子

ひっ!  
止まらな…



自分でするより  
百倍気持ちいい…

こんなの  
初めてっ

クッ…















はいっ

あ

とん



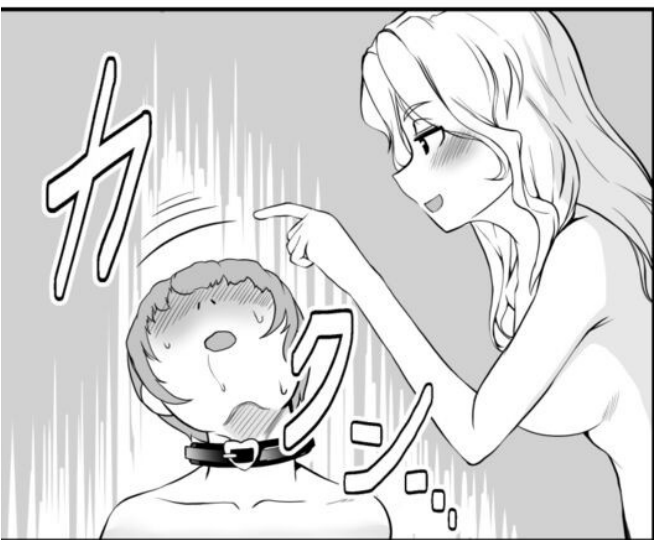
この指を  
じつと見る

指が近づくと  
目がスーッと  
吸い付いてしまう

ぽけ

おでこのスイッチを押すと  
空まで飛んでっちゃう  
失神するよ

まだ我慢  
まだだよ



カ



コレが  
「催眠状態」

体も頭も  
お空に飛んじやう

失神しても  
私の声は聞こえる

この失神大好き

この催眠大好き

この声 大好き

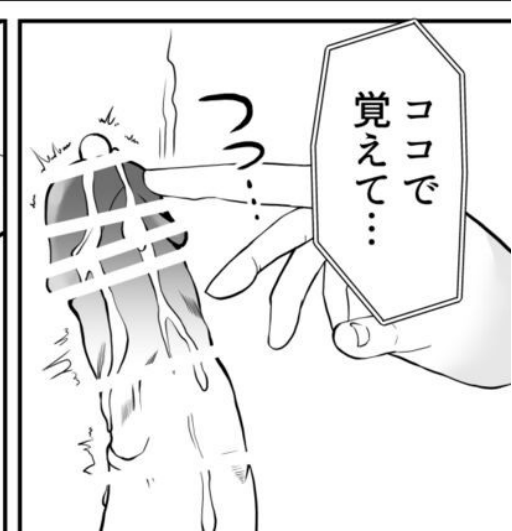
もうやめられない



催眠でイクのを  
全身で覚える



キモチいい  
これが催眠射精



ココで  
覚えて...



夢の中でも  
たくさんイッチャうね

頭と体  
快感がダブって  
重なるよ

もつとイく  
もつと激しく

でも 射精はできない

ちゅっ!?

ギョ  
キュム...



よく覚えて  
キミは

私の許可なしで  
射精することは  
できない

ペットはご主人様の  
言うことを  
きかなきゃね

指を鳴らすと  
スツキリと目が覚める

でもまだ  
射精はできない  
まだまだ

ビク  
ピク

ビク  
ピク  
キュム...

あ...  
キュム...





あ…  
もう…ダメ

イメージして  
キミのモノが

イキたい  
イキたい

でも  
出せない

私とつながって  
包まれる…  
ぎゅーつと  
締められる…

は…い…!!

私のペットに  
なるって

ちゃんと  
誓いなさい

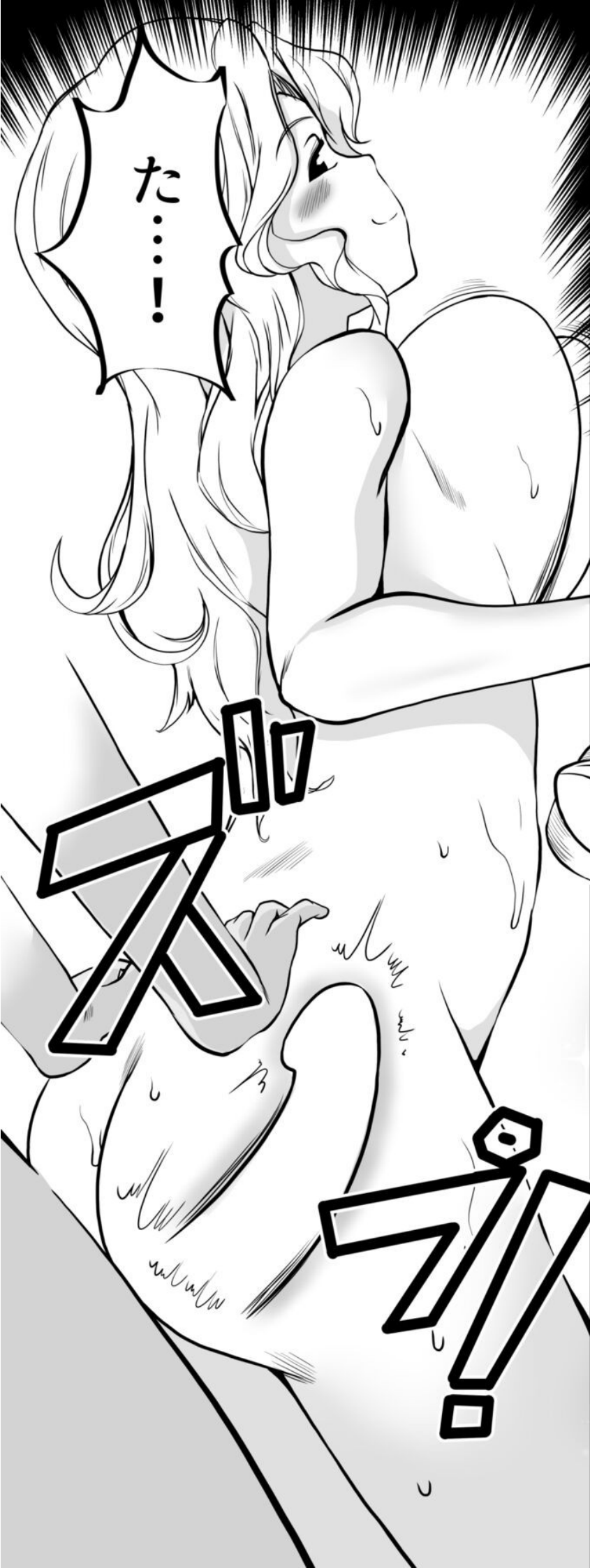
私はペット  
私はペットです!

誓うっ  
誓いますっ

何ぞきま  
あま  
!!

ふらま

おっ  
おっ  
おっ



た...!

アッ

アッ



もっと下よ  
落ちていて

ぬりゅ

はっ  
はあっ!?

ぬりゅ



ぬ

そこ...

ちよ...



んっ♡

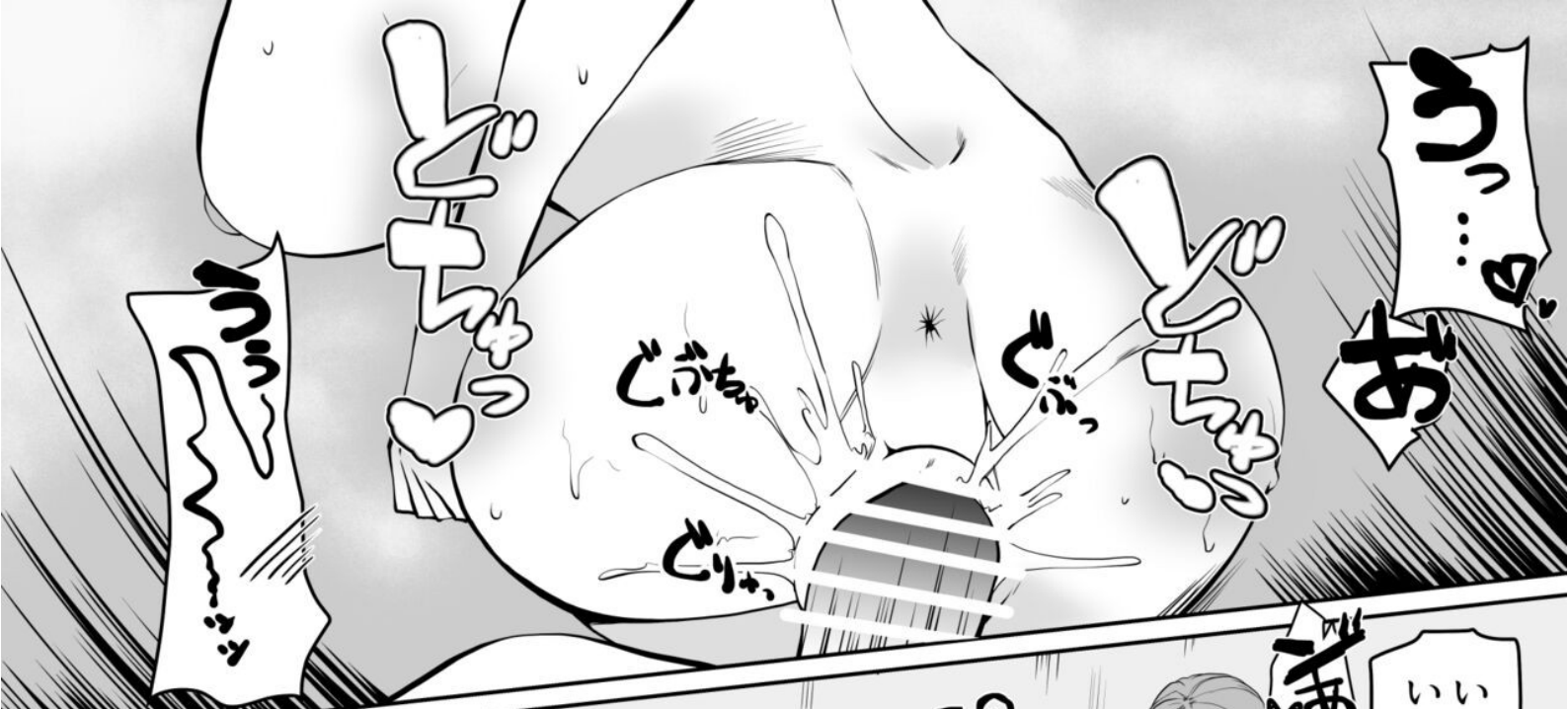
じゅぽ

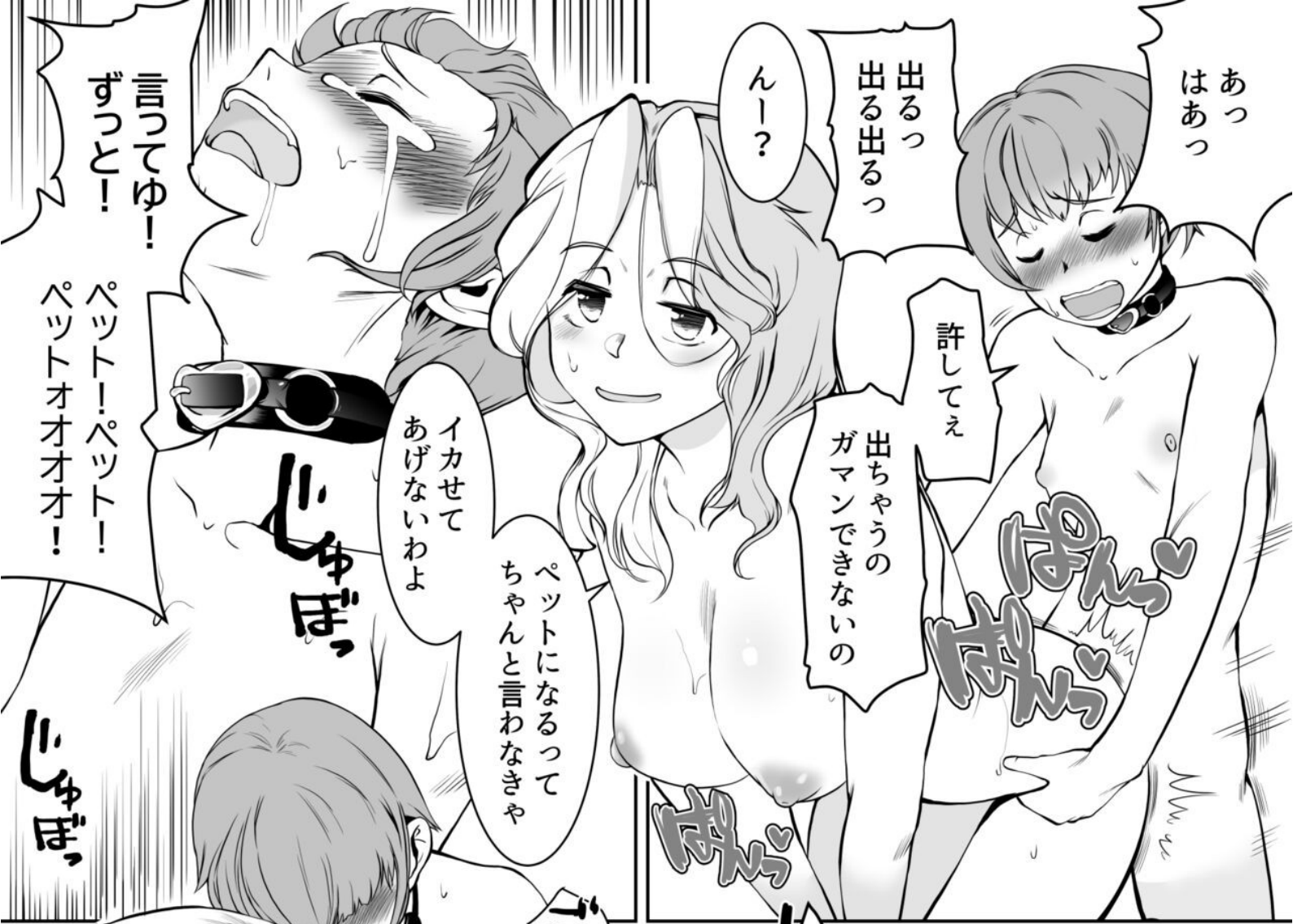
じゅぽ!

入っちゃっ...!

ああ...  
なか...あつ...

みる...





あつ  
はあつ

出るっ  
出るっ  
出る出るっ

んー？

許してえ

出ちゃうの  
ガマンできないの

ぽん♡  
ぽん♡

ペットになるって  
ちゃんとかわなきや

イカせて  
あげないわよ

じゅぽん

言っつゆー！  
ずっつゆー！

ペット！ペット！  
ペットオオオオ！

じゅぽん



よし

射精…

しろ♡

あ♡

ぽん♡

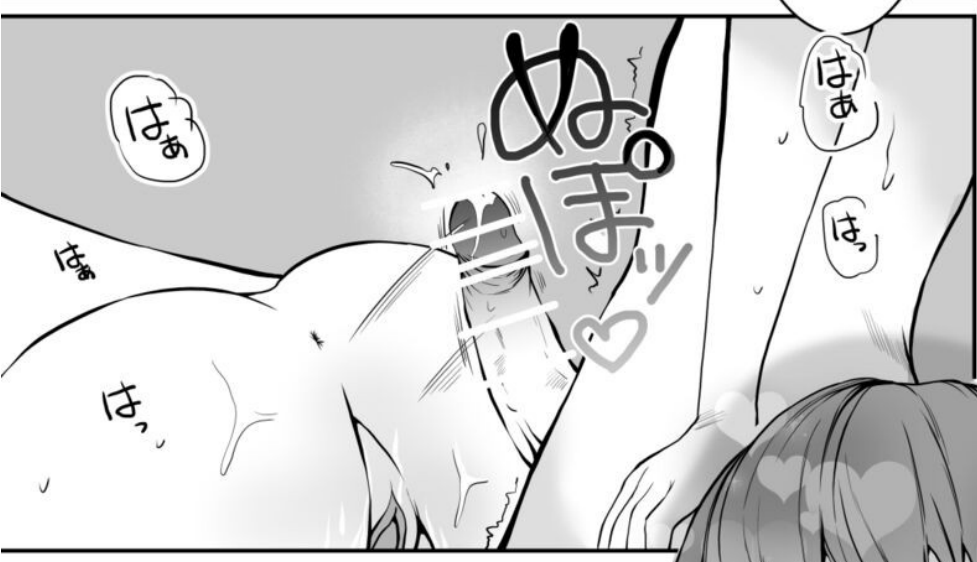
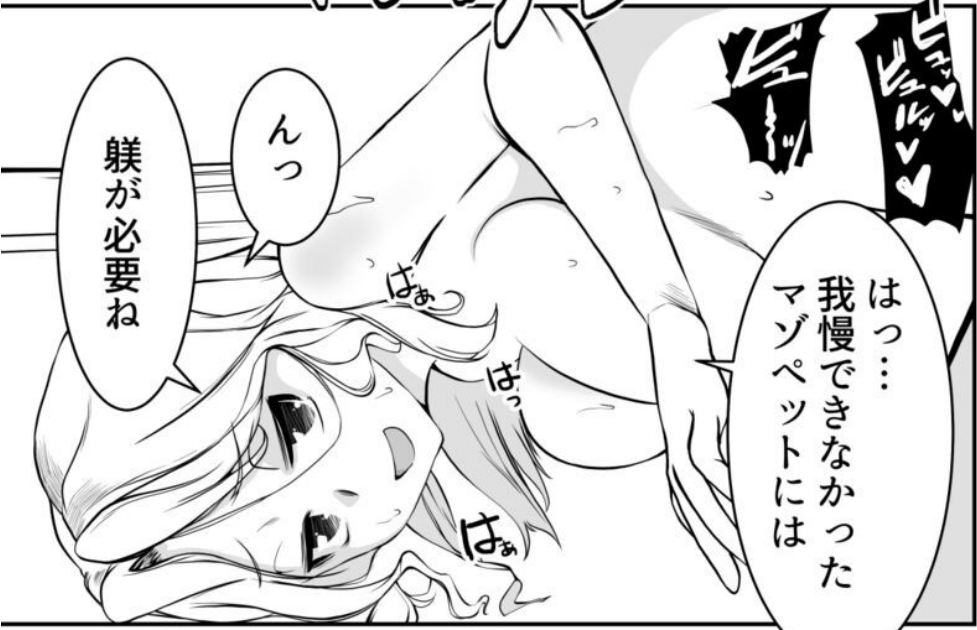
ント…

ん…♡

ブルン…！

ケル  
ル  
ル

♡



躰が必要ね

んっ

はっ...  
我慢できなかつた  
マゾペットには

しや...せえ♡  
キモチ...い...

うああっ...

はっ

ぬもっ♡  
はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

キミはこの声が  
欲しくてたまらない

私の命令は  
射精と同じ快感

さあ  
私の声を聴いて

ほし...

おなじ...

はっ...

とっん...

気持ちいい先端に  
光が集まってくるよ

ほら どんどん高まる

心を開けばそれは  
簡単なことになる

私が指示する  
キミは安心する  
溶けていく…

ぽわわ…

はひ…

キミはいつでも  
最高の絶頂を味わえる

はあ

ほへえ…

はあ…

なで

なで

はあ

とろま…

人生で最高の絶頂

は…は…は…  
はあ

光がペニスの先から  
ほとばしる 爆発する

その光に  
引っ張られて  
自然に 射精する

はあ

目を見て…  
そう…

ゆっくりと  
私を感じて

ぬじ…

入っちゃ…



目を見て…そう…  
もう目が離せない

私の中で柔らかく  
絞られてるの  
感じて…

もう射精しないと  
破裂しちゃうね

はい…

股間のモノが  
熱く熱く  
滾ってくる

じりじり

あ  
と  
お

キュウウウウ  
で…ち

出ちゃうの？  
いいよ

一番奥の  
一番気持ちいい場所  
で  
びゅーっとしなさい

出るっ  
出るっ  
出るっ!!

出ちゃう？  
ペニス負けちゃう？

ずっず

ずっず

ぬる

ぬる

ぬる

出したら  
もう絶対戻れない

ガクガク…

あ  
い  
い





キミはこの催眠状態が大好き

すき...

私の合図でいつでもここに入れる

あ...

あ...

催眠でイク快感を忘れられない...

ア...



ペットにはコレをつけなきゃ

ココにね

きゅ

びゅ



3

2

1



ハイ 起きる

パチン

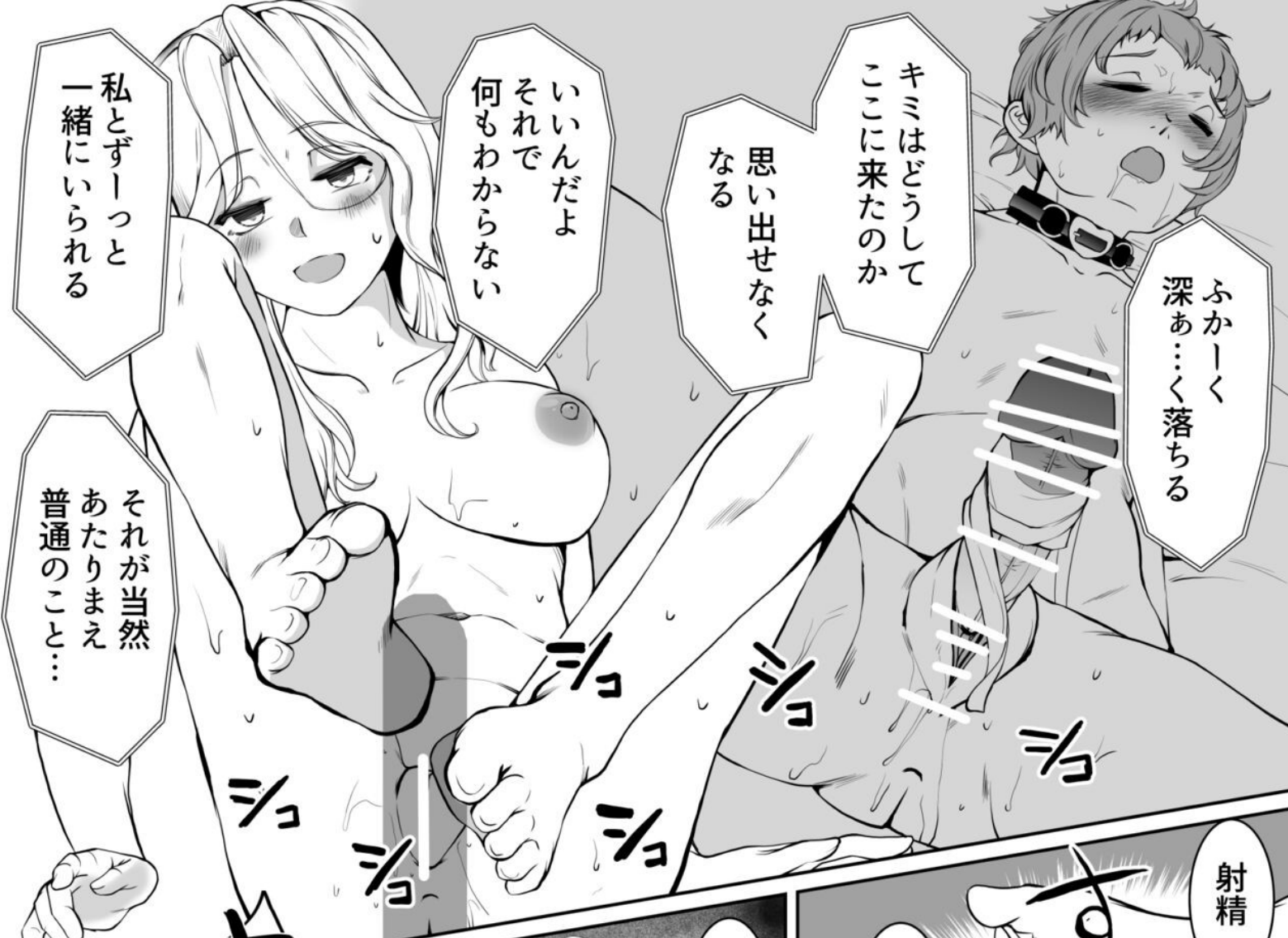


どんどん溶けてく頭はもうドロドロ

ハイ 落ちる スーツと落ちる落ちていく

ぶん





私とずーっと  
一緒にいられる

いいんだよ  
それで  
何もわからない

思い出せなく  
なる

キミはどうして  
ここに来たのか

ふかーく  
深あ……く落ちる

それが当然  
あたりまえ  
普通のこと……



オオッ

おほおほッ



射精

催眠

イク

イクよ



射精

解放

催眠

自由



ココに  
刻み込まれる

あ

あ

あ

あ



ペットチンポ  
踏まれて  
射精すゆ♡

ジュバン

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ



グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

ぐるーつと回る  
ぐるぐる回る

キミは自分が  
どこに  
いるのか  
全く  
わからない  
すっごく  
いい  
気持ち

もう一回  
景色が  
ぐるーつと  
回ると  
頭の中は  
空っぽ

脳みそに  
バイバイ  
しようね

は…い…

ずつとイキ  
続ける  
射精人形…

こうすると  
何度でも  
イける

ココは夢  
の中

ひっ♡

こ…れ…?

あっ

イク…♡

ほーら  
どんどん  
高まる  
絶頂が  
昇って  
くる

びゅっ!

ちよつと  
休憩  
しようね

次は…

フフ…

んー？  
どしたの茜？

ごっ…

はあ…

ご主人様の中で  
射精したいです

チンポペットに  
射精の許可っ  
くださいっ

おねがい…

よくできました

はっ

フフ…  
思った通り

いえ

ふんふん

予想以上に  
楽しめそう…

ね？

あ

はっ…

はっ…

ズッ

ズッ

ズッ

ぬるる

はっ

はっ

たっぷりと  
楽しみましょ

茜

はっ

は…い

はっ

あの  
藍奈さん

んー？

何でわかったん  
ですか？

私の…アレ



ああ  
それはね

こんなカワイイ子が  
一人で座り込んでたら

何かあるんだなって  
思うわよ

うう…

自分から独りになりたい  
何かがね

かあ？

なーんて！  
本当は匂いで  
わかるんだよ！

変態！

これから変態と  
エッチするの  
だーれだ？

もうっ  
料理中はダメですっ

なにっ